

## 製品名: ビッドウサギモノクローナル抗体

カタログ番号: AMRe02915

研究使用のみ

### 概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,IP
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.51mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質
精製	アフィニティー精製

### 応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IHC 1:50-1:100,ICC/IF 1:50-1:200,IP 1:20-1:50
分子量	Calculated MW: 22 kDa; Observed MW: 22 kDa

### 抗原情報

遺伝子名	BID
別名	FP497; MGC15319; MGC42355; BID
遺伝子 ID	637
SwissProt ID	P55957
免疫原	ヒト Bid の合成ペプチド

### 背景

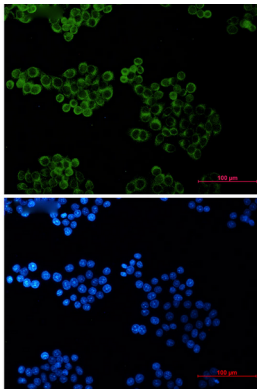
主要なタンパク質分解産物である p15 BID は、シトクロム c の放出を促進する（類似性による）。アイソフォーム 1、アイソフォーム

2、およびアイソフォーム 4 は、ICE 様プロテアーゼとアポトーシスを誘導する。アイソフォーム 3 はアポトーシスを誘導しない。Bcl-2 の保護効果を打ち消す。

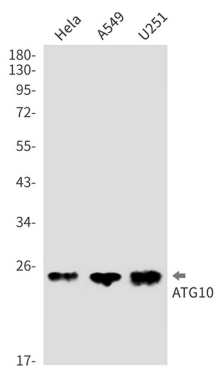
## 研究分野

細胞生物学

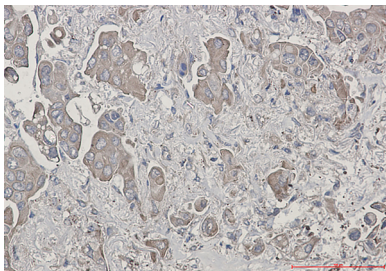
## 画像データ



Bid 抗体と DAPI (青) を使用した HeLa 中の Bid (緑) の免疫細胞化学分析。



Bid 抗体を使用した HeLa、A549、HL-60 溶解物中の Bid のウェスタン プロット分析。



Bid 抗体を用いたパラフィン包埋肝癌組織の免疫組織化学分析。抗原賦活化には、高圧高温クエン酸ナトリウム (pH 6.0) を使用した。